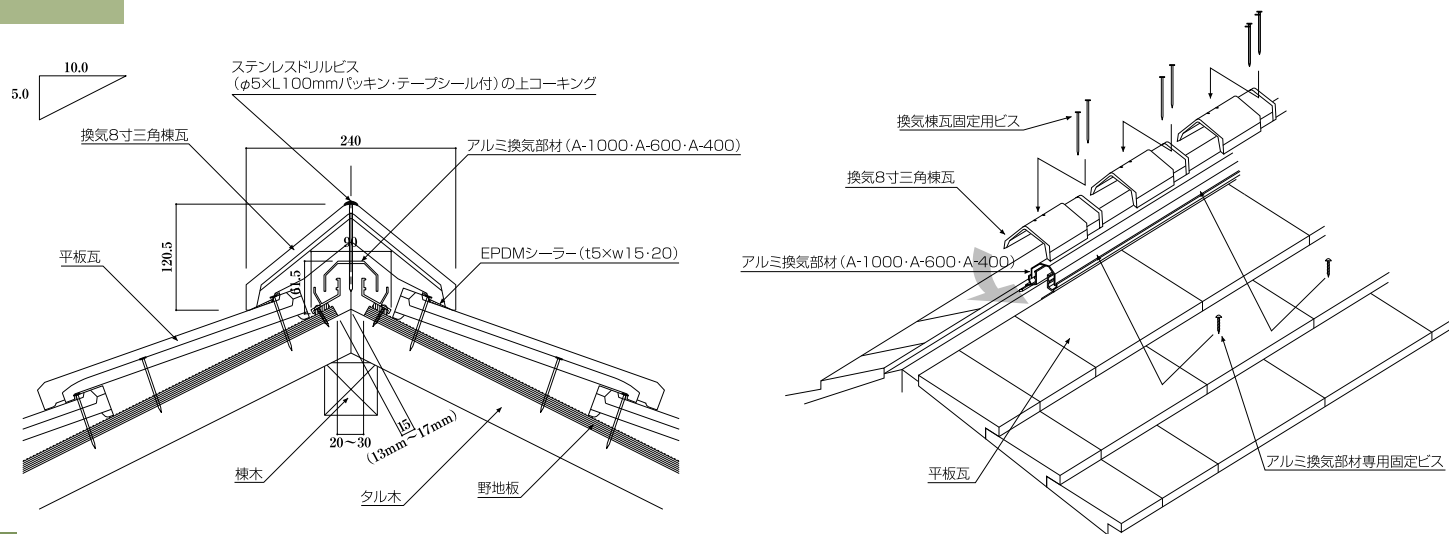
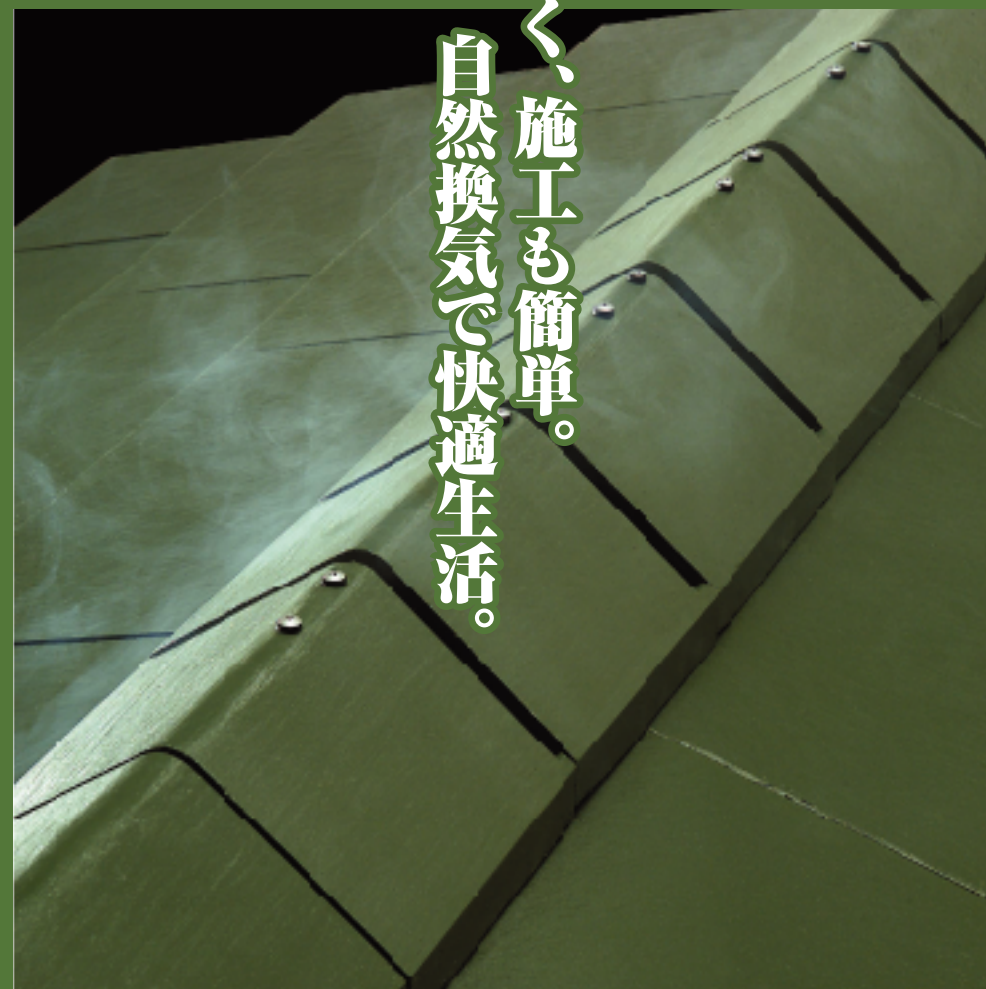


断面構成



部材仕様

	アルミ換気部材 (1個/m)	換気8寸三角棟瓦 (5個/m)	換気7寸素丸瓦 (5個/m)	同梱部材
部 材 名				換気棟瓦固定用ビス (2本/個、10本/m)
材 質	アルミニウム A6063S-T5	高分子繊維強化 セメント成形品	高分子繊維強化 セメント成形品	SUS410 (SG加工) ネジ部テープシール巻 EPDMパッキン付
寸 法 (mm)	L1000・600・400×w91×h63 (頂部高さ 35)	L310×w240×h120.5 (働き長さ 200)	L310×w210×h100 (働き長さ 200)	5×100
重 量	1.28・0.80・0.53kg/個	2.6kg/個	2.1kg/個	-
換気孔面積	225・132・82cm <sup>2</sup> /個	31.6cm <sup>2</sup> /個 158cm <sup>2</sup> /m	31.6cm <sup>2</sup> /個 158cm <sup>2</sup> /m	-
天 井 面 積	36・21・13m <sup>2</sup> /個	5m <sup>2</sup> /個 25m <sup>2</sup> /m	5m <sup>2</sup> /個 25m <sup>2</sup> /m	-



外観も美しく、施工も簡単。  
自然換気で快適生活。



URL <http://www.fujislate.com> E-mail [air-roof@fujislate.com](mailto:air-roof@fujislate.com)



QMS CERTIFIED FIRM  
ISO9001  
JQA-1026  
北島工場 認証取得



CM003

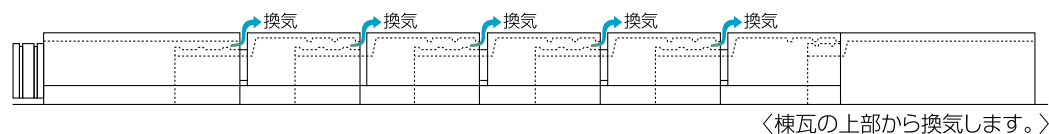
- 本 社 徳島県板野郡北島町太郎八須字新開1-32 TEL.088-697-0247
- 北 島 工 場 徳島県板野郡北島町太郎八須字新開1-13 TEL.088-698-5135
- 大 阪 支 店 大阪府摂津市鶴野2丁目8-9 TEL.072-633-2060
- 松 茂 倉 庫 徳島県板野郡松茂町広島字浜の須1 TEL.088-699-2631
- 和歌山支店 和歌山県和歌山市冬野1286-21 TEL.073-488-3344
- 高知営業所 高知県南国市岡豊町小籠676-73 TEL.088-864-4400
- 香川営業所 香川県高松市牟礼町大町1068-9 TEL.087-845-2345
- 海部営業所 徳島県海部郡海陽町大字穴喰浦字那佐136 TEL.0884-76-3410

※商品改良のため施工仕様は予告なしに変更する場合がございますので、ご了承ください。内容についてのお問い合わせは、お近くの営業所・販売店にご相談ください。

棟 **TOU-RYOU** 涼

# 自然換気・同質換気棟瓦システム『棟涼』の特長

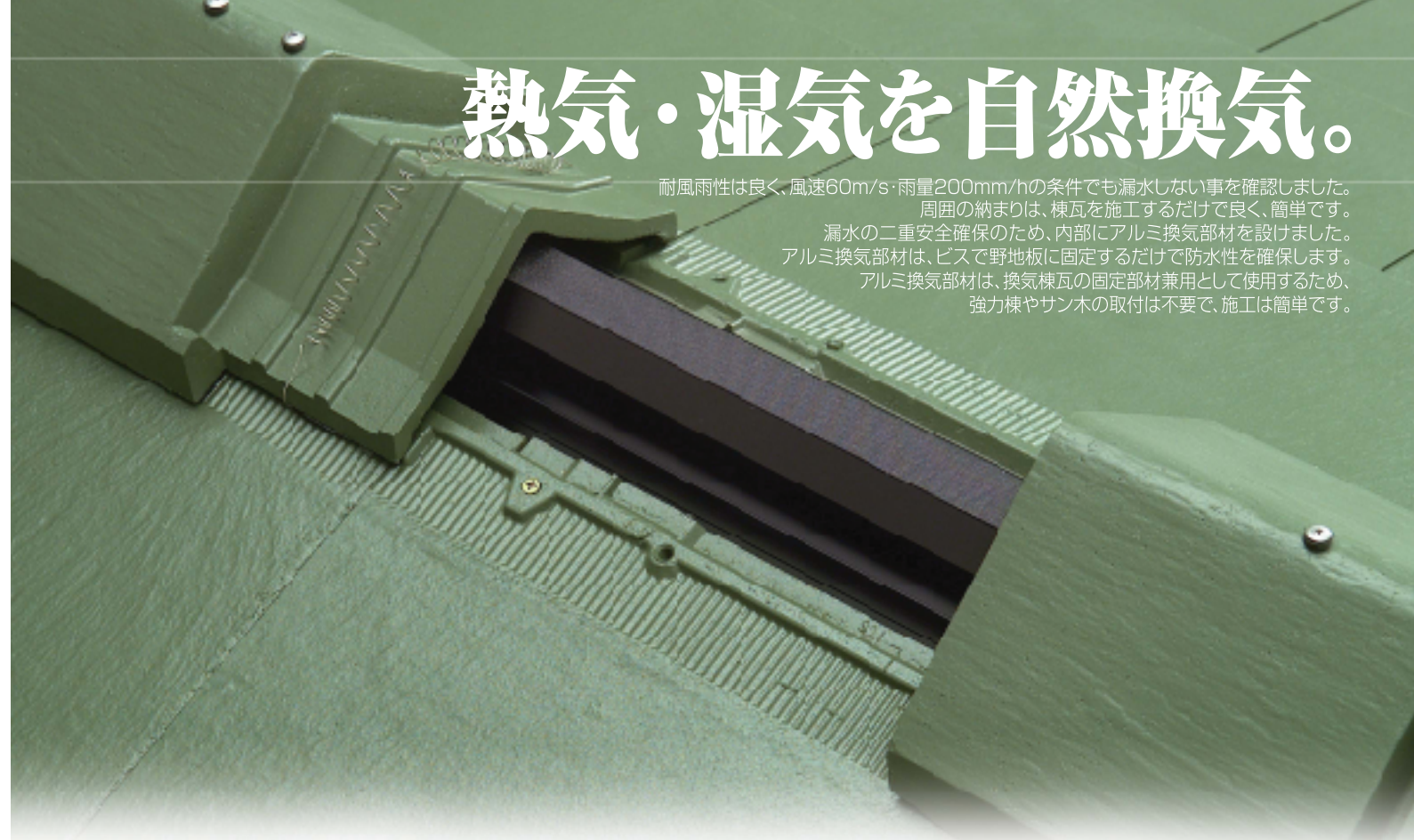
「棟涼」は、「アルミ換気部材(兼固定部材)」と、高分子繊維強化セメント成形品の「換気棟瓦」から構成されています。構造が簡単で、外観性、施工性、防水性、等の性能に優れています。



- 1 意匠的に美しく、外観性に優れています。**  
棟涼は、瓦と同質・同形状としていますので、外観性に優れます。
- 2 施工が簡単です。**  
「換気棟瓦」の施工は、一般に使用している棟瓦の施工とほぼ同じでできます。「アルミ換気部材」は、「換気棟瓦」の固定もできますので、強力棟やたる木等の施工は不要です。
- 3 雨水の入り込みにくい構造です。**  
棟涼は、構造は単純ですが、雨水が入りにくい形状にしています。耐風雨試験〔(連続風速60m/s+降水量200mm/h)×15分の条件〕において、漏水は全くなく、耐風雨性に優れています。
- 4 不燃材料で構成しています。**  
「換気棟瓦」は、不燃材料(認定番号NM-9133)であり、建築基準法22条地域の屋根に使用することができます。また、「アルミ換気部材(兼固定部材)」には法的規制はありませんが、アルミ金属厚1.1mm以上を使用しており、不燃材料で構成しています。

# 熱気・湿気を自然換気。

耐風雨性は良く、風速60m/s・雨量200mm/hの条件でも漏水しない事を確認しました。  
周囲の納まりは、棟瓦を施工するだけで良く、簡単です。  
漏水の二重安全確保のため、内部にアルミ換気部材を設けました。  
アルミ換気部材は、ビスで野地板に固定するだけで防水性を確保します。  
アルミ換気部材は、換気棟瓦の固定部材兼用として使用するため、強力棟やサン木の取付は不要で、施工は簡単です。



# 小屋裏換気は住まいのためにも必要です。

屋根の小屋裏換気は、小屋裏の熱気、湿気を排出し、建物の耐久性を高めると共に、冷暖房エネルギーを節約します。

## 野地板等の木材の腐食を防ぎます。

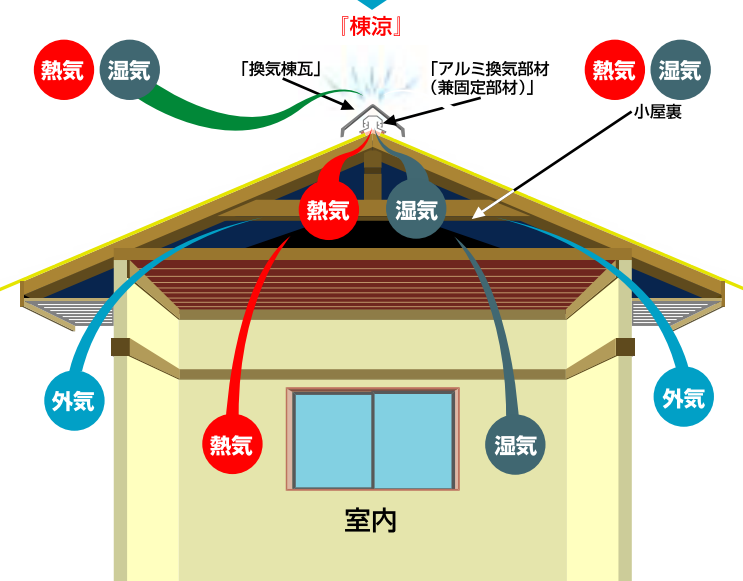
熱気や湿気を排出し、野地板等に生じるカビやしみ、結露を防ぐので、家が長持ちします。

## 断熱性を維持します。

グラスウール等の断熱材は、結露水等によって水分が含まれると、断熱性が大きく低下します。小屋裏換気により、断熱材を乾燥状態に保ち、断熱性を維持します。

## 冷房費を節約します。

小屋裏の熱気を排出し、夏場の冷房エネルギーを節約します。



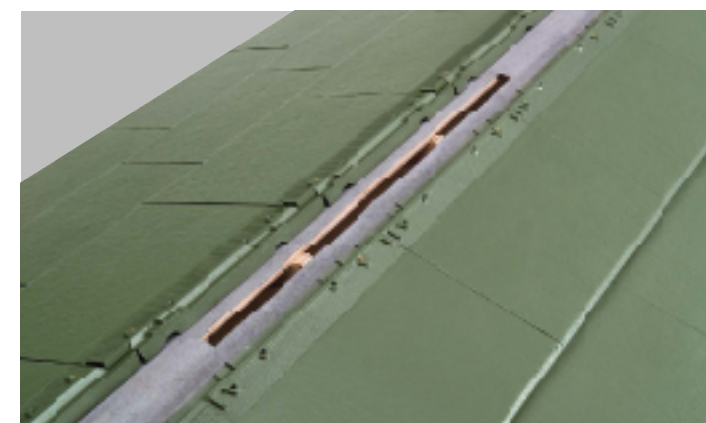
## ●棟部分における換気の効果について

棟換気は、軒換気や妻換気等と比べて、換気効率が高く効果的です。

【住宅金融公庫が定める小屋裏換気4種類の比較】

種類	換気孔面積比率の規定 (換気孔面積/天井面積)	開口部	換気効率	概念図
軒裏吸排気型	1/250以上 <40.00cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> (吸排気両用)	大	小	
妻壁吸排気型	1/300以上 <33.34cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> (吸排気両用)	大	小	
妻壁・軒裏吸排気型	排気孔 1/900以上 <11.12cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> 吸気孔 1/900以上 <11.12cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	小	小	
「棟涼」 屋根頂部排気型	排気筒等 1/1600以上 <6.25cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> 吸気孔 1/900以上 <11.12cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	小	大	

# 施工方法



1. 下地の孔開け (W30×L900)



2. アルミ換気部材の取付 (4-25ビス 6本/個)



3. 換気棟瓦の取り付け



4. 周辺部の棟瓦の施工